

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 真野 孝次
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の圧縮試験	
依頼者	名称：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市井戸場 84-9	
	名称：株式会社 ダイドーハント 所在地：大阪府吹田市江坂 1 丁目 12 番 38 号江坂ソリトン 1F	
試験体 (依頼者 提出資料)	試験体記号	主な構成材 (mm)
	FHD50-A	<p>1. 接合金物 名称：FHD-50 用途：柱脚接合部に使用する金物 寸法：105×105×235，板厚 6 材質：SPHC (JIS G 3131) 個数：1 個</p> <p>2. 接合具 ドリフトピン：FPN-105，径 12×103，5 本使用</p> <p>3. 使用軸組 柱：同一等級構成集成材 樹種；すぎ，強度等級；E65-F255，寸法；105×105×300</p> <p>4. 試験体数 6 体</p>
	参照：図 1～図 3 (試験体) 表 1 (含水率及び密度)	
試験方法	試験は、M16 ボルトで反力台に緊結した試験体に対し、鉛直方向の圧縮荷重を試験体が破壊に至るまで連続的に加えた。変位の測定は、柱の上下方向について行った。試験方法を図 4 に示す。なお、短期基準耐力 P_0 は、木造軸組工法住宅の許容応力度設計① (2017 年版) (企画発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター) の 4.4.4 (2) 「短期基準耐力の算出」に従って算定した。	
試験結果	短期基準耐力 P_0 (kN)	耐力算定のための基礎資料：表 2 荷重－変位曲線：図 5 及び図 6 破壊状況：写真 1～写真 6
	112.8	
試験期間	2025年 2月20日	
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 直井 聡人 (主担当)	
試験場所	株式会社 栗山百造 (新潟県三条市井戸場 84-9)	